



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2018 年 7 月報

- 国際会長主題 「私たちは変えられる」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「為せば、成る」
- 北東部長主題 「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸  
 副 会 長 佐々木絹子  
 書 記 横倉 純  
 会 計 田中京子  
 メネット会長 吉田一恵  
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内  
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。神は言われた。「光あれ」こうして光があった。神は光を見て、よしとされた。神は光と闇を分け、光を昼と呼び、闇を夜と呼ばれた。夕べがあり、朝があった。第一の日である。」

創世記第1章1節～5節

## 7月の例会

日 時 : 7月17日(火)

19:00~21:00

会 場 : YMCA立町会館 会議室

内 容 : 総会

司 会 : 高松成士

食前感謝 : 小幡忠弘

## 6月例会報告

在籍者	16名
出席者	2名
メイキャップ	1名
ゲスト・ビジター	2名
メネット・コメント	1名
出席率	62.5%
ニコニコ	11,000円



## 巻頭言

「2018-19年度を迎えて」

18-19 会長 中川 典幸

新年度を迎えて、3 回目の会長を務めることになりましたが、私が初めて会長をした頃とはクラブの状況も、日本の状況も大きく変わったと思います。初めて会長をした頃は仙台クラブの会員は20人以上居て、日本の総人口も将来的に減少する予測はされていましたが、概ね横這いを保っていましたが、現在はクラブの会員数は15人となり、日本の総人口は明確に減少に転じました。このことは、クラブ活動にも影響が出てきており、日本の社会においても労働力不足の影響が深刻になりつつある状況です。また、労働力不足を補う意図をもって始まった外国人研修制度で多くの外国人が住むようになりました。今の日本人は今後も減少するのは確実で、日本政府も本格的な移民政策に移行しつつあり、日本に住む外国人も増え続けることが予想されます。このような変化を踏まえて、外国人の会員獲得を含めて会員数の回復は急務で

あり、場合によっては準会員の創設等々を考える時期に来ていると思います。

7月強調月間「キックオフ・YMCAサービス・ASF・RBM」

キックオフとは7月はワイズメンズクラブの年度の開始の月です。YMCAサービスはYMCAへの奉仕活動を再認識しましょう。

ASF (Alexander Scholarship Fund)はワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダー判事を記念して設置された奨学金。将来YMCAに奉仕しようとする有為な青年への財的援助を目的に設置された日本区では献金を奨励して必要な基金を作っている。現在YMCA若手主事にも支援を拡げている。

RBM (Roll Back Malaria) はワイズメンズクラブ国際協会が国際赤十字・赤新月社とともに、マラリア感染による死亡を防ぐため取りくんでいる運動です。ロールバック・マラリアへの献金をお願いいたします。

## 6月例会報告

日時：2018年6月19日(火) 18:30~21:00

会場：居酒屋「集合郎」

出席者：小幡・工藤・鈴木・高松・田中・田村・田村メネ・中川・横倉・吉田

ゲスト：佐藤史紗さん、高橋直子さん

6月は一年の活動を振り返り、会長はじめ皆さんのねぎらいの会として持たれます。

司会是小幡ワイズメン、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、横倉会長挨拶では欠席会員について、阿部先生は急に下瞼の手術を行ったこと、今澤さんは右手首骨折のギブスは外れたものの未だ不自由でリハビリ中であること、岡さんは7月始めに腹部大動脈手術を行うので静養中であること、と近況報告があり、また、1年間の皆さんのご協力に対し感謝の言葉が述べられた。

ゲスト紹介では西中田保育園で地域活動を担当されている佐藤史紗さん、高橋直子さん2名の紹介があり、佐藤さんは西中田保育園の1回生の卒園児とのことでした。

続いて、横倉会長と田村メネット会長に感謝の思いとして花束が贈られました。

食前感謝は鈴木陽子さん、そしてカンパニー！

飲んで、食べて、語って・・・、久々に田村メンも出席、アルコールは控えめながら元気な姿に会えてうれしく思いました。それぞれの会話に盛り上がっていた頃、西中田の直子さんから告白？があったよう、立町本館のスタッフ「M山さんに好感を持っている」、聞きつけた先輩スタッフの方々は、その思いを实らせよう、と早速何やら画策の相談が始まり、一肌脱ぐことでまとまった様子・・・、カップル誕生を祈りましょう。

連絡報告では、翌日に立町4階ホールで行われるジャズコンサートの再周知があり、西中田保育園の「ワクワクなつまつり」、ユースリーダー委嘱状授与式等について周知され、また、希望者からYMCAの新ユニホームの注文が取られた。

誕生祝い、ニコニコと進み閉会挨拶は吉田直前会長「これからも楽しい例会を目指しましょう」と述べられ、閉会点鐘となりました。ニコニコ11,000円。



## YMCA西中田保育園 動物とあそぼう会のボランティア

吉田 一恵

2018年6月19日、曇り空で暑過ぎずの天候の中開催されました。昨年は孫を連れての参加でしたが、今年は孫も4月から幼稚園に入ったので、私がお手伝い出来ることありますかと尋ねたところ、あるので是非お願いする旨の連絡がありましたので、当日保育園に向いました。丁度車からポニー、うさぎ、やぎ、羊を降ろすところでした。諸先生と動物を入れる為の策の組み立てから始まりました。うさぎの餌は先生が丁度良い大きさに切って置いたにんじんとキャベツ、羊とやぎには牧場主の山田さんが用意した、柔らかい枝に手の平くらいの葉が付いたもの（残念名前分らず）が餌でした。



散歩から帰ってきた年少組から、うさぎ等に餌を与えたり、ポニーに乗ったり、家庭では見られない動物との触れあいを思う存分楽しんでいる園児の笑顔が素敵でした。

園児に餌を渡したり、砂場で遊んでいる園児やジャングルジムで遊んでいる園児に目を配ったりしていましたが、お仕事とは言え、多くの園児を預かり、先生方の日々の大変さを感じました。

あつと言う間に動物と遊ぼう会も終わり、お手伝いになったのか半信半疑で園児から元気を頂いて帰途に着きました。



## 西中田保育園 わいわいなまつり

高松 成士

7月14日（土）10時よりのYMCA西中田保育園わいわいなまつりに、仙台ワイズの吉田一恵ウィメンとお孫さんの参加をいただきました。山岳会の太田さんも急きょ協力に来園され、YMCA国際・地域協力募金の一環で準備された「飲み物コーナー（ワイズカフェ）」で売り子役を演じていただきました。売上6,700円となり、西中田保育園の募金として国際・地域協力募金として捧げられます。

初めは一恵さんの側を離れずにいたお孫さんも、1時間も過ぎると場にも慣れ、炎天下の園庭を新しいお友だちと走り回っていました。その姿を見つめる一恵さんにお婆様の姿を見ました。少しでも楽しく、素敵な時間を過ごせたのであれば、ご協力を願いました保育園としても大変うれしく思います。



10時の西中田小学校の吹奏楽部によるオープニングで始まり、様々なコーナーを準備しました。園庭は食べ物コーナー（ワイズカフェ）、休憩スペース、ぐりとぐらの記念写真ブース。1階は、0歳児のボールプール、1歳児のおめんづくり、2歳児テラスの水ヨーヨー。2階は、3歳児のボーリン、4歳児のプラバン、5歳児休憩スペース。そして、今春に改装した2階ベランダは、わなげと休憩スペース。会場全体で、YMCA テントを全7張設置、どこを見てもYMCAの保育園のなつまつりでした。

11時、5歳児のステージ発表の後、恒例のメネット会絵本贈呈式を行い、一恵さんが3名の緊張した面持ちの園児代表に、ニコニコ笑顔で直接プレゼントしていただきました。毎年、継続して贈呈式を行うことで保育園とワイズメンズクラブが繋がっていることを伝えることができるのだと思う瞬間でした。

熱中症や体調を崩す方もなく、楽しく、元気にもやかに時間を過ごせた2時間余りでした。無理のない範囲で多くのワイズメンズクラブの方々のご協力のお願いは続けさせていただきたいと思っております。皆さまのお支えに感謝いたします。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。学生ボランティア13名、社会人ボランティア3名、吉田一恵さん、山岳会太田さん、来場者総数454名（去年は598名）でした。



## 仙台YMCAバザーに参加して

佐々木 絹子



6月10日（日）2018年度バザーが開催されました。朝10時からの開催に伴い、準備時間として9時集合、例年通りわが仙台ワイズメンズクラブでは、メンは焼き鳥、メネットはうどん&そばを担当しました。毎年、このバザーの日だけ、うどん&そば屋になる仙台メネットたちは、前年よりもさらにおいしいうゆを作り140食の完売を目指して頑張りました。「おいしい」と言って食べていただけてみんなで“OKサイン”でした。6月10日の一日を大きな目標に向かって、大勢の皆さんと心をひとつにして果たせたこと、その役割の一部の中に入れていただいたことを感謝です。



## 仙台YMCA大会

小幡 忠弘

6月30日(土)2時より第3回仙台YMCA大会が開催されました。今回の大会も3部構成となっており、第1部は開会礼拝として、日本基督教団石巻栄光教会の川上直哉牧師に「吹き飛ばす声」と題して奨励をいただきました。

第2部は、会員総会となり、2017年度の仙台YMCA4設置法人の事業報告、収支決算報告、監事監査報告及び2018年度の全体事業構想及び収支予算報告並びに常議員候補者選任報告があり、すべて承認となりました。続いて、会員表彰と感謝で阿部靖会員に40年継続表彰と岡久雄会員に10年継続表彰が贈られることとなりました。

第3部は、会員研修会として、NPO法人ミヤギユースセンター代表の土佐昭一郎先生より「家庭教育力の大切さと自立」と題して、不登校児の現状やゲームが子どもたちに与える影響、子どもたちへの支援など限られた時間のなかでわかりやすくお話をいただきました。また、毎年恒例となった、タイワークキャンプの報告も行われ、団長の黒田敦さんや団員のみなさんからタイが抱える諸問題の報告や、参加した団員の感想、次回のワークキャンプのアピールなどが行われました。

今回の参加者は第1部と第2部で52名、第3部で63名となりました。次回のYMCA大会では、より楽しく学べる大会を企画していきたいと思えます。



## 7月第2例会報告

日時：2018年7月3日(火) 19:00~21:00

会場：YMCA立町会館 2階カフェ実習室

出席者：佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

- ① 7月例会(総会)は上記の通り。出席者にて決算の確認を行い、予算について意識合わせを行った。18-19年度も年会費は5万円とする。新年度中川会長は「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」のユニークな主題を掲げられた。
- ② 北東部の年間評議会日程等を確認する。7/28(土)に仙台で開催の第1回北東部評議会には中川・田中・吉田・横倉が出席の予定。
- ③ 7/14(土)西中田保育園「ワイワイなつまつり」には吉田ウィメンがお孫さんと一緒に支援の予定。
- ④ 7/14(土)19:00~夏季ユースリーダー委嘱状授与式。出欠確認無しも励ましをお願いします。
- ⑤ バザー第4回実行委員会(振り返り)は7/20(金)に開かれる。田中・横倉出席予定。
- ⑥ チャリティラン第2回実行委員会は7/25(水)に開かれる。中川出席予定。
- ⑦ 9/22(土)の北東部会に引き続き開催する「仙台クラブ70周年記念祝会」の内容について種々討議、登録費は7,000円とし、28日の北東部評議会時までにはチラシを準備する。

